

# 特記仕様書

令和6年度 湯ヶ島・筏場地区造林（地拵外）請負事業

## — 地 拵 —

### 1. 植幅及び置幅

作業種	作業仕様			適用林小班等
全刈地拵	植幅	2.5	m以上	242い2
	置幅	1.5	m以内	

（注）寸法の単位は、m以下1位（10cm単位）とする。

- 末木枝条等の集積については、1の筋置を原則とするが、優先的に搬出作業道への集積を行うこと。  
ただし、作業道敷の谷側1m程度を確保し山側に集積すること。
- 集積物の高さは2mを超えないこと。  
また、関東森林管理局仕様書のとおり、集積物安定のための枝条等の切断、杭打ちなどの必要な措置を講ずること。
- 獣害防護柵の設置を予定する箇所には枝条等を置かないこと。
- 現場での判断が難しい場合には、監督職員と協議し、その指示に基づき作業を行うこと。
- CSF（豚熱）の感染拡大防止のため、静岡県におけるCSF対策を熟知して適切な対策に努めること。

# 特記仕様書

令和6年度 湯ヶ島・筏場地区造林（地拵外）請負事業

## — 植付 —

### 1. 苗木の仕様

樹種	コンテナ容量	苗長 (cm)	根元径 (mm)	摘要
スギ	150ccまたは 300cc	30～	3.5～	花粉症対策 コンテナ苗
ヒノキ	150ccまたは 300cc	30～	3.5～	花粉症対策 コンテナ苗

(備考)コンテナ苗について上記仕様のほか、形状比（苗長／根本径）は100未満を目安とし、これを超える場合は、根鉢や枝はの発育状況により良好な苗木であることが確認できることを前提に監督職員と協議すること。

※花粉症対策苗は無花粉苗、少花粉苗及び低花粉苗とする。

苗木の調達が生産地内では困難で、隣接都県から調達可能な場合は、当該都県の苗木を使用する。苗木の輸送は請負者負担による。

### 2. 植付本数及び苗木の植付間隔

植付樹種	植付本数 (本)	植付間隔 (水平距離)		適用 林小班	ha当たり 植付本数 (本)	備考
		列間 (m)	苗間 (m)			
スギ (コンテナ苗)	1,000	2.1	2.1	242い2	2,400	
ヒノキ (コンテナ苗)	9,200	2.0	2.0	242い2	2,400	

(注) 寸法の単位は、m以下1位（10cm単位）とする。

### 3. その他

- ・立木がある場合は樹下への植栽は避ける。
- ・作業道、岩石地、枝条堆積地で植付除地としているところへの植栽は避ける。
- ・獣害防護柵から距離（1.5m程度）を保って植栽する。
- ・事前に監督職員の指示を受けるものとする。

# 特記仕様書

令和6年度 湯ヶ島・筏場地区造林（地拵外）請負事業

## － 獣害防護柵（金網獣害防護柵）設置－

### （1）作設位置

作設位置は、図面及び現地において表示してある箇所とする。ただし、地形、土壌条件等により設置が困難な場合は、監督職員と協議すること。

### （2）構造及び使用資材

別紙標準図及び材料表のとおり。使用資材については、全数量について監督職員の納品確認を受けることとし、設置後余分な資材が生じた場合は、監督職員に引き渡すこととする。

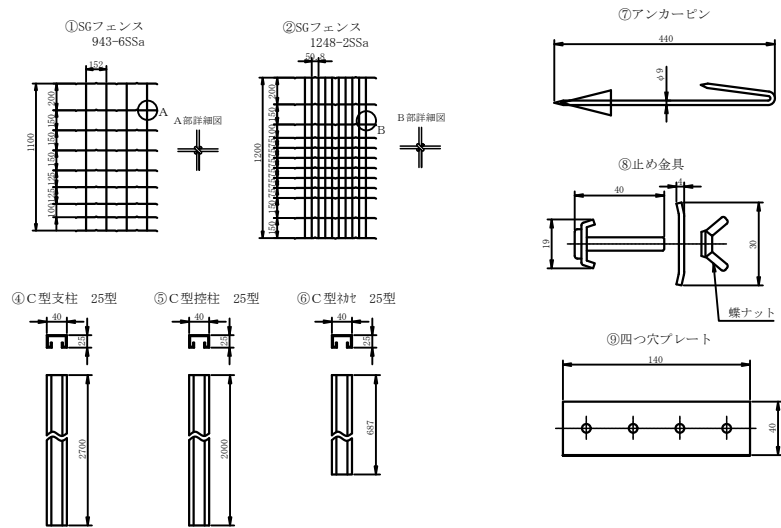
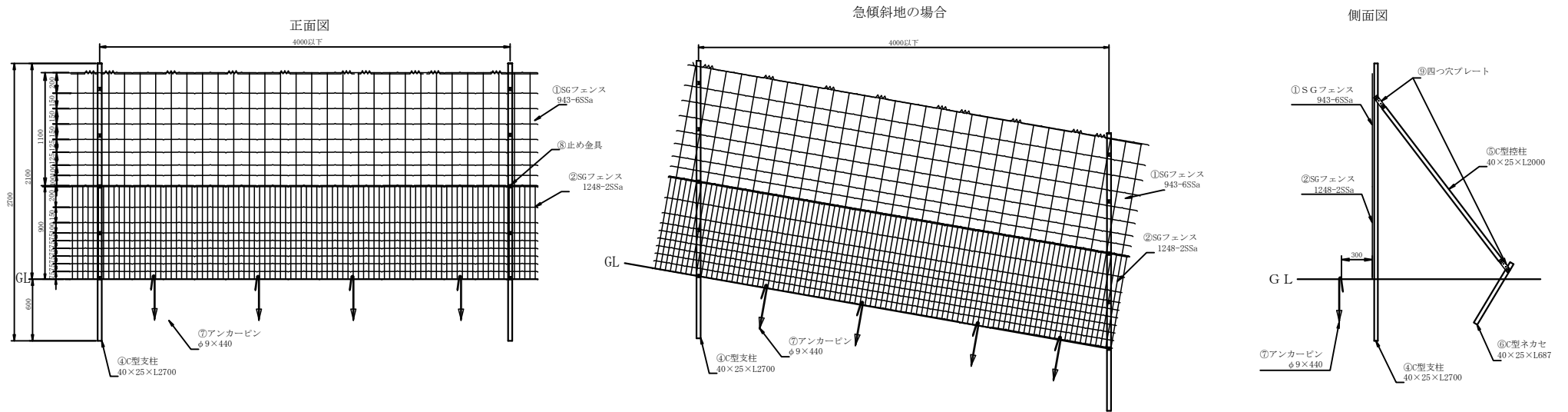
### （3）作業方法等

- ① 支柱（270cm）は地中に60cm埋め込み、ぐらつかないように設置する。
- ② 支柱設置間隔は4.0m間隔を標準とする。
- ③ 控柱設置は12m間隔を標準とする。コーナー部等柵への負荷が大きい箇所等、特に必要とされるところがある場合は、監督職員と協議し、補強用控え柱を設置する。
- ④ 下段フェンスは折返し部分（30cm）を地面に密着させ、浮き上がらないようアンカーピンで固定する。アンカーピンは支柱間隔4.0mの間に4本打ち込みを標準とする。
- ⑤ 出入口数は材料表のとおり。設置位置は図面の位置をもととし、詳細な位置については監督職員の指示を受けるものとする。出入口部が両側から引っ張られ、広がるのを防ぐため、上部に補強線を通すこととする。
- ⑥ 柵のできあがり寸法（高さ）は、緩傾斜地において2.0mとする。急傾斜地においては、支柱上部に上段金網を合わせ、可能な限りできあがり寸法を高くすることとする。

### （4）その他

- ① 完了時には柵内にシカが入っていないか十分確認し、シカ発見時には追い出すこと。
- ② 獣害防護柵設置は、保安林協議終了後に実施すること。
- ③ この仕様書に定めのない事項については、監督職員と協議すること。

# 獣害防護柵設置標準図



品番	品名	規格・寸法	材 料	重量
①	SGクロスフェンス 943-6SSa	高さ:1100mm 長さ:25m/巻	JIS G3547 SWMGS-4 横最上線・横最下線・縦線径 φ2.0mm 横中間線径 φ2.0mm	10.7kg
②	SGクロスフェンス 1248-2SSa	高さ:1200mm 長さ:15m/巻	横最上下線: JIS G3548 SWMGS-4 φ2.5mm 横中間線: JIS G3548 SWMGS-4 φ2.0mm 縦線: JIS G3548 SWMGS-4 φ2.0mm	15.9kg
④	C型支柱 25型	長さ:2700mm	JIS G3131 SPHC t1.4 亜鉛めっき	3.8kg
⑤	C型控柱 25型	長さ:2000mm	JIS G3131 SPHC t1.4 亜鉛めっき	2.8kg
⑥	C型衤せ 25型	長さ:687mm	JIS G3131 SPHC t1.4 亜鉛めっき	0.9kg
⑦	アンカーピン	左図寸法	JIS G3532 SWM-B 亜鉛めっき	0.3kg
⑧	止め金具	左図寸法	亜鉛めっき	0.03kg
⑨	四つ穴プレート	左図寸法	亜鉛めっき	0.14kg

## 獣害防護柵（金網柵）全量材料表（割増含む）

令和6年度 湯ヶ島・筏場地区造林（地拵外）請負事業

品名	規格	1,610 mあたり			備考
		数量	単位	総重量(kg)	
金網（上段用）	943-6SSa H1.1m(25m/巻)	68	巻	727.60	
金網（下段用）	1248-2SSa H1.2m(15m/巻)	116	巻	1,844.40	
C型支柱	PH2.5 40*25*2700mm	441	本	1,666.98	4.0m 間隔支柱、出入口分を含む
C型支柱（控柱）	PH2.5 40*25*2000mm	161	本	450.80	12.0m 間隔
C型支柱（ネカセ）	PH2.5 40*25*687mm	161	本	144.90	12.0m 間隔
控柱・ネカセ接続金具	4穴プレート	322	個	45.08	2個/控柱1本
補強線	2.6mm	82	巻	82.00	1kg*1巻、上部補強用・出入口補強用含む
アンカーピン	9*440mm	1,771	本	531.30	1区画（4m）に4本
止金具	C型支柱、 4穴プレート分	2,928	個	87.84	5個/支柱1本 2個/4穴プレート1個 出入口分を含む
小計				5,580.90	